

報 道 資 料

平成30年3月12日
安全・安心まちづくり推進課
(奈良県交通対策協議会事務局)
安全・安心まちづくり推進係
担当 北林、後藤
ダイヤル 0742-27-8730
内線 3333

平成30年 交通安全功労者・功労団体の表彰について

奈良県交通対策協議会（会長 奈良県知事 荒井正吾）では、平成30年 交通安全功労者・功労団体を下記のとおり決定し、4月5日（木）いかるがホール（生駒郡斑鳩町）にて開催する「春の交通安全県民大会」において表彰いたします。

この表彰は、交通安全の推進について、多年にわたり顕著な功績のあった方、及び交通安全活動を積極的に推進し交通事故防止に顕著な成果をあげ他の模範と認められる団体を、県内各市町村（地区）交通対策協議会などからの推薦に基づき選考し、決定したものです。

今回受表彰されました功労者・功労団体は、今後も地域における交通安全活動推進のリーダー的存在としてご活躍が期待されます。

記

（敬称略）

個人の部（6名）	東 安 彦（大和郡山市）
	大 森 健 有（大和郡山市）
	小 林 忠 利（大和郡山市）
	森 川 元 嗣（橿原市）
	松 岡 千 絵（桜井市）
	仲 村 美智代（田原本町）
団体の部（3団体）	大和郡山市交通安全母の会（大和郡山市）
	公益社団法人奈良県トラック協会天理支部（天理市）
	香芝市立真美ヶ丘西小学校（香芝市）

※ 活動概要については、別添のとおりです。

平成30年 交通安全功労者・功労団体の活動概要

(個人の部)

	氏名・所在地	活動の概要
1	東 安彦 (大和郡山市)	<p>平成19年まで一般財団法人奈良県交通安全協会郡山支部協会代議員を務め、平成20年から23年まで同矢田南分会副分会長、平成24年から27年まで同分会長、平成28年6月には支部協会会長に選出され、現在に至っている。</p> <p>また、地域交通安全活動推進委員、防犯ボランティア、保護司としても活動されており、あらゆる活動を通じ、交通安全活動を推進している。</p> <p>更に、多年にわたり奈良県交通安全協会の役員として、毎月1日・15日の交通監視活動や、春と秋の交通安全県民運動期間中の交通安全啓発行事のほか、普段から児童生徒に対する保護誘導活動に地域の先頭に立って献身的に取り組んでおり、また会長就任後も自ら率先して交通ボランティア講習を受講するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
2	大森 健有 (大和郡山市)	<p>平成25年まで一般財団法人奈良県交通安全協会郡山支部協会の理事を10年以上務めた後、平成26年から27年まで同常任理事、平成28年同副会長に就任し、現在に至っている。</p> <p>また、地域交通安全活動推進委員として約26年交通安全活動に取り組んでいるほか、補導員としても11年以上活動しており、様々な活動を通じ、交通安全活動を推進している。</p> <p>更に、奈良県交通安全協会郡山支部協会の活動においては、会長の補佐役として、毎月1日・15日の交通監視活動や、春と秋の交通安全県民運動期間中の交通安全啓発行事等に自ら率先して取り組むなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
3	小林 忠利 (大和郡山市)	<p>平成13年まで一般財団法人奈良県交通安全協会郡山支部協会の筒井分会長を務めた後、平成14年に同支部協会会計に就任、平成26年から同支部協会副会長に就任、現在に至っている。</p> <p>会長不在時には会長代理を務め、毎月1日・15日の交通監視活動や春と秋の交通安全県民運動期間中の交通安全啓発行事やその他の活動にも自ら率先して取り組んでいる。</p> <p>その活動は自らの負担を顧みず、事前準備を周到に行う等、堅実そのものである。</p> <p>更に、温厚な性格も加わり、他の役員や周辺住民から絶大な信頼感を得ており、24時間365日交通事故防止に全力で取り組む姿勢は他の模範となるなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
4	森川 元嗣 (橿原市)	<p>平成19年以来、橿原地域交通安全活動推進委員として活動しており、推進委員協議会の適正な運営及び発展に尽力している。</p> <p>また、春・秋に実施される橿原地域交通安全活動推進委員が主催する自転車の安全利用に関する啓発活動に常に参加し、率先して啓発活動を実施しているとともに、地域における交通安全問題にも積極的に取り組み、関係機関と共に地域の問題解決に尽力するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
5	松岡 千絵 (桜井市)	<p>平成11年5月から桜井交通安全母の会理事、平成12年5月から桜井交通安全母の会常任理事、平成19年5月から桜井交通安全母の会会長を歴任し、現在は、平成27年5月から桜井交通安全母の会常任理事として活動し、これまで19年の長きにわたり、母親としての立場・視点から「交通安全は家庭から」を旨として、熱意を持って、かつ、献身的に地域の交通安全に取り組んできた。</p> <p>交通安全の取り組みを通して、子どもだけでなく高齢者対策の必要性・重要性を強く認識し、子育て・高齢者宅訪問活動にも積極的に取り組んでいるものである。</p> <p>また、毎月1日・15日に実施している大型商業施設における街頭広報啓発活動にも積極的に従事し、母の会が中心となって開催している交通教室、さらに、春・秋の交通安全県民運動の各種行事においても、企画段階から進んで会長をサポートするなど母の会常任理事の中心的役割を担っている。</p> <p>また、人格・見識にも優れ、地域住民等からの信望も厚く、その諸活動は交通弱者である子どもや高齢者等を交通事故から守り、交通事故のない桜井市の実現に向けて大きく寄与するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
6	仲村 美智代 (田原本町)	<p>平成16年から奈良県交通安全協会田原本支部協会(現:天理支部協会)役員として、交通安全啓発活動を積極的に行い、温厚な性格と規範意識の高さから、平成26年からは同協会天理支部田原本地区女性部長として、居住地域の通学路等の交通頻繁な交差点等において、学童・生徒の保護誘導や地域住民の交通道徳啓発活動に努めるなど、交通安全意識の高揚と事故防止に尽力し、安全思想の普及に大きく貢献している。</p> <p>その努力と熱意は協会内部はもとより、地域住民にも高く評価されており、労を惜しまず積極的に同協会の運営や諸活動に取り組み、春・秋の交通安全運動の諸行事についても企画立案して参加するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>

(団体の部)

	名称・所在地	活動の概要
1	大和郡山市 交通安全母の会 (大和郡山市)	<p>交通事故から大切な子供を守ろうという母親の願いが集結し、「交通安全は家庭から」をモットーに、交通事故のない明るい社会の実現を目指して昭和52年以降に市内各地区において結成された交通安全母の会が集まり、平成元年6月5日に設立された。</p> <p>春・秋に行われる交通安全県民運動期間中には、大和郡山市交通対策協議会などの交通関係団体と連携し、交通安全を訴える街頭啓発活動を始め、期間中に行われる様々な行事に積極的に参加し、交通安全運動の気運を高めている。</p> <p>また、日頃の活動として、通学路における登降園・登校指導や交通安全教室の開催、通学路における危険箇所点検活動、カーブミラーの清掃活動及びストップマークの設置活動、住宅地内における夜間の迷惑駐車防止啓発活動など、子供たちを始めとして高齢者の交通安全や交通マナーの向上に地域における幅広い交通安全活動を展開している。</p> <p>そして、何よりもこれらの活動を設立から今まで長期間にわたり、継続して実施をしており、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
2	公益社団法人 奈良県トラック協会 天理支部 (天理市)	<p>支部内各事業所の代表社が、交通安全教育並びに安全運転管理を徹底し、交通事故防止に積極的に取り組んでいる。</p> <p>毎年春・秋の交通安全県民運動では事業所代表者・役員等が、市・警察・交通安全協会及び地区安全運転管理者協会と連携して、ドライバーに対し「シートベルト・チャイルドシート着用推進キャンペーン」を実施するなど、交通安全に大きく貢献している。</p> <p>また、平成28年度・同29年度には、各事業所の交通安全意識の向上を目的として、支部独自で「無事故・無違反チャレンジ運動」を進め、支部全体の交通安全思想の向上に努めた結果、各年度において100日間、無事故・無違反を達成するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>
3	香芝市立 真美ヶ丘西小学校 (香芝市)	<p>昭和63年の設立時より交通安全対策の重要性をよく認識し、進学路において児童の交通安全を目的に日夜保護誘導活動を実施している。</p> <p>また、平成27年3月16日に設置された「真美ヶ丘西小学校ゾーン30」においては、その整備効果を高めるために手作りの「ゾーン30」の横断旗を保護誘導活動に活用したり、「ゆっくり走ろう！ゾーン30」のマグネットシートを教職員の車両に貼付して30キロ以下走行を実践、さらには小学校周辺にゾーン30の啓発看板や横断幕を設置するなど、交通安全意識の普及及び交通事故防止に多大な貢献をした。</p>